

千葉県立美術館アドバイザー会議について

令和4年3月25日
教育振興部文化財課

千葉県では、県立美術館の活性化を図るとともに、魅力ある運営を目指した取組を進めるため、令和3年12月千葉県立美術館アドバイザー会議を立ち上げました。

この会議は令和3年3月に千葉県生涯学習審議会より答申をいただきました「県立博物館・美術館の今後の在り方」（千葉県生涯学習審議会第三次答申）を踏まえつつ、美術館の専門家による有識者の皆様からご意見をいただくものです。

1. 概要

美術館の魅力の向上及び活性化を図り、より具体的な議論を深めるための、美術館分野の有識者による会議である。メンバーは、美術館の事業・運営に精通する学識経験者を座長とし、その他、美術館分野の学識経験者6名で構成する。（主催は行政改革推進課）

現在、美術館の運営・組織体制、展示事業、収集・調査研究事業、教育普及事業・連携事業等、美術館活動における具体的な事項について検討を重ねる。

2. 構成

区分	氏名	役職等
座長	青柳 正規	山梨県立美術館長、石川県立美術館長 学校法人多摩美術大学理事長
委員	一條 彰子	東京国立近代美術館 企画課主任研究員
委員	貝塚 健	アーティゾン美術館 学芸員
委員	古田 亮	東京藝術大学大学美術館 教授
委員	保坂 健二郎	滋賀県立美術館長（ディレクター）
委員	水沢 勉	神奈川県立近代美術館長
委員	森川 嘉一郎	明治大学国際日本学部 准教授

3. 今後の方向性

会議での意見をもとに、令和4年度中に「千葉県立美術館活性化基本構想骨子（仮称）」を策定予定。

○スケジュール	第1回	令和3年12月22日（水）
	第2回	令和4年 3月16日（水）美術館現地視察
	第3回	令和4年 5月頃予定
	第4回	令和4年 8月頃予定
	第5回	令和4年11月頃予定